

応用解析学 II テスト (2004.6.17)

問題 1 以下の値を複素数の範囲で求めよ。 i は虚数単位である。また e の実数乗の値などを無理に数値に直す必要はない。

- (1) $e^{\frac{\pi}{4}i}$
- (2) $\tan(i)$
- (3) $\log(\sqrt{3} + i)$
- (4) $z^3 = 8$ となる全ての z

問題 2 以下の実空間内の計算をせよ。ここで、空間内の点は xyz 座標によって表され i, j, k はそれぞれ x, y, z 方向の単位ベクトルである。

- (1) $f(x, y, z) = (\sin x)y^2z$ の時、 $\text{grad} f$
- (2) $\mathbf{a} = (x^2 - y^2)\mathbf{i} + (x^2 - z^2)\mathbf{j} + (y^2 - z^2)\mathbf{k}$ の時、 $\text{div} \mathbf{a}$
- (3) 同じ \mathbf{a} に対して、 $\text{rot} \mathbf{a}$
- (4) $\mathbf{r} = x\mathbf{i} + y\mathbf{j} + z\mathbf{k}$ の時、 $\text{grad} \left(-\frac{1}{|\mathbf{r}|} \right)$
- (5) $\mathbf{r} = x\mathbf{i} + y\mathbf{j} + z\mathbf{k}$ で、 $\mathbf{c} = c_0\mathbf{i} + c_1\mathbf{j} + c_2\mathbf{k}$ (c_1, c_2, c_3 は定数) の時、 $\text{grad}(\mathbf{c} \cdot \mathbf{r})$
- (6) $\mathbf{u} = 7x\mathbf{i} - 2z\mathbf{k}$ の時、 $x^2 + y^2 + z^2 = 4$ の表面 S 上での面積分 $\iint_S \mathbf{u} \cdot \mathbf{n} dS$ 。但し、 \mathbf{n} は表面 S 上の面要素 dS での外向き法線ベクトルである。
- (7) $\mathbf{v} = y\mathbf{i} - x\mathbf{j}$ の時、 $x^2 + y^2 = 1$ かつ $z = 0$ の閉曲線 C を時計回りに一周する線積分 $\oint_C \mathbf{v} \cdot \mathbf{t} ds$ 。ここで、 \mathbf{t} は経路 C 上の線要素 ds での接線ベクトルである

問題 3 複素数 z を虚部実部に分けて $z = x + iy$ とかく時、複素関数 $f(z) = e^{-y}(\cos x + i \sin x)$ は正則であることを示せ。もちろん i は虚数単位である。